

こんごういん ニュース
金剛院 NEWS っむ

チャリティーコンサート「紡ぐ、祈り」

聖なる響きが本堂に。コーラスとインド古典舞踊のコラボレーションが実現しました。



この日金剛院にやってきたのは、クラシックとゴスペルの融合で独自のスタイルをもつコーラスグループ

〈Heart To Soul (ハート・トゥ・ソウル) のおよそ 20 名と、古代インド舞踏のグループ〈スーリヤ〉の福島まゆみさんとお弟子さんたち。

コンサートは全員による「聖なる地球の歌と踊り」で開幕しました。

第 1 部は情感あふれる踊り。仏教発祥の地・インドで繰り広げられる物語へと観客を誘います。



そして舞台は第 2 部のコーラスへ。力強い歌声が大きな「うねり」となって本堂に響き渡ります。次第に客席からの手拍子も加わって、会場はどんどんヒートアップしていきました。

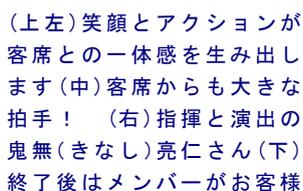
そしてラストの「つばさをください」が終わると、いつまでも止まないアンコールが。熱気に包まれたまま、コンサートは幕を下ろしました。

歌声は赤門を超えて外まで響いていたようで、その声に導かれるように、境内まで様子を見に訪れる街の人たちの姿も見られました。

コンサートの後、観客の方からは「お寺でのコンサートは、やはりホールとはひと味違いますね。祈りの場所であるせいか、音楽が直接身体に響くようでした」「また機会があったら参加したいですね」という声が聞かれました。今回のコンサートは「祈りの空間」を皆が体で感じた 1 日となったようです。



大地から湧き上がるような力強いコーラスで観客を魅了した〈Heart To Soul〉



(上左)笑顔とアクションが客席との一体感を生み出します(中)客席からも大きな拍手！ (右)指揮と演出の鬼無(きなし)亮仁さん(下)終了後はメンバーがお客様



(左)神々に捧げる東インドの古典舞踊を情感豊かに披露する福島まゆみさん。(右)色鮮やかでエキゾチックな衣装と細やかな動きで観客の心をつかんだ〈スーリヤ〉の皆さん。

★ご縁で実現した今回のコンサート。本堂には大震災で犠牲になられた方々の御位牌を安置しました。皆さんの歌声は力強い祈りとなって届いたでしょう。そのような「場」を共有できたことを、とても嬉しく思います。(住職記)

